

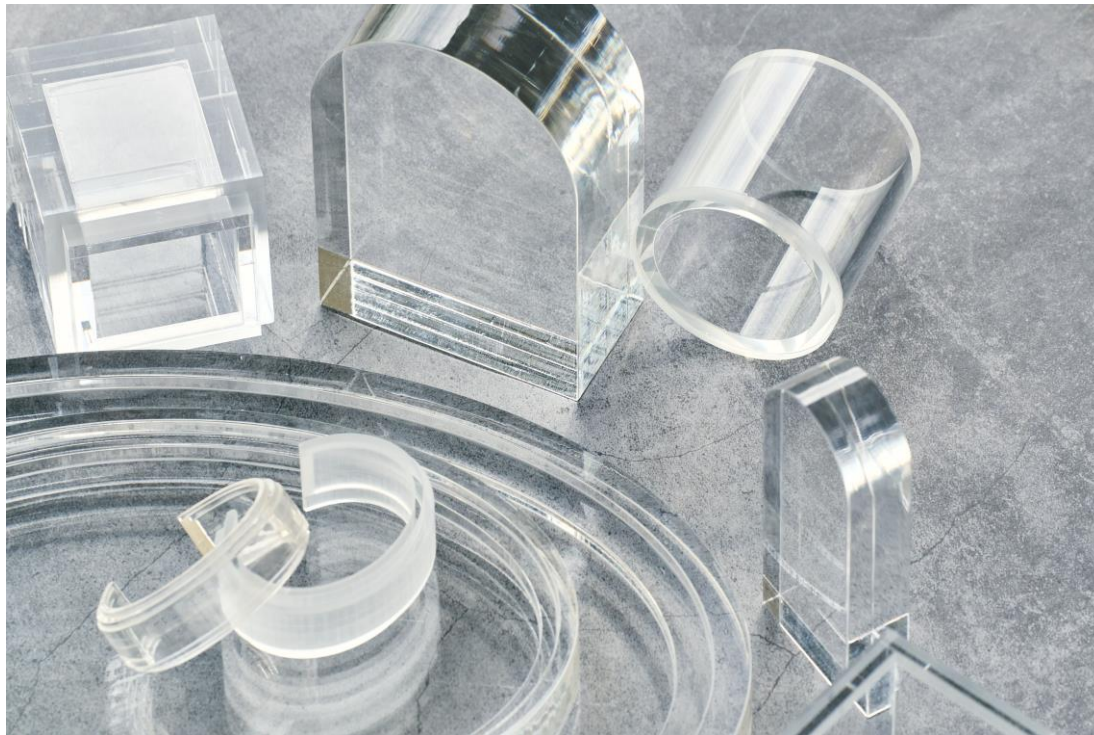
報道関係者各位

2024年11月11日
長岡プラスチック株式会社

樹脂加工専門会社の新たな一歩 廃アクリルの再生素材でライフスタイルアイテムを開発

EC サイトもオープン

確かな技と真摯な姿勢で精密な樹脂加工を手がける長岡プラスチック株式会社（京都府長岡京市、代表取締役 加藤 達也）は、2024年11月11日（月）、廃棄アクリルを活用して製作する、一般生活者を対象とするライフスタイル商品を発売します。樹脂加工専門会社ならではの技術で、ジュエリー（バングル）をはじめとする審美性の高い商品を開発しました。資源を循環させ有効活用することで、環境負荷を軽減するとともに、よりサステナブルなものづくりをめざします。



【開発背景】

商品を陳列する什器や、インテリア、家具など、アクリル樹脂は様々なシーンで活用されています。成型したり、組み立てたりすることで、あらゆる場面で活用しやすい材である一方で、その役目を終えたもののほとんどは産業廃棄物として廃棄されてしまいます。金属に比べ、アクリル樹脂の再生活用は、品質とコストの両立が難しく、廃プラスチックに対して化学的な処理を施すことで、プラスチックの原料、または中間原料に転換して、新たなプラスチックへ生まれ変わらせて再利用する“ケミカルリサイクル”に関する研究開発も、近年世界中で注目されています。長岡プラスチックは、これまで多くのアクリルディスプレイやモックアップなどを多数制作してきました。そのなかで培われた、切断、切削、穴開け、接着、曲げ、溶接などの確かな技を活用し、産業廃棄物として廃棄される樹脂について、新しい商品を開発することで、環境に配慮した長岡プラスチックならではのサステナブルなアクションを起こすことができると考えました。廃棄素材だからと言って、利便性や審美性を欠くことなく、実用的かつスタイリッシュな製品を開発することで、一般生活者のライフスタイルアイテムという新たな市場へと進出し、事業拡大を目指します。

【廃棄アクリル活用プロダクト】

廃棄アクリルを活用したライフスタイルアイテムは、樹脂ならではの素材の特徴を活かしながら、機能と審美性を同時に実現するため、ジュエリーブランドの sharanpoi, Adlin Hue を手がける、デザイナー安部真理子とともに、試行錯誤し開発しました。また、ものづくりの新たな取り組みとして、商品を NFT 化し、30 万人以上の月間ユーザー数と、8,000 万点を超える取扱アイテムを誇る世界最大級の NFT マーケットプレイス OpenSea にて販売します。



Adlin Hue

< Adlin Hue(アドリン ヒュー)>

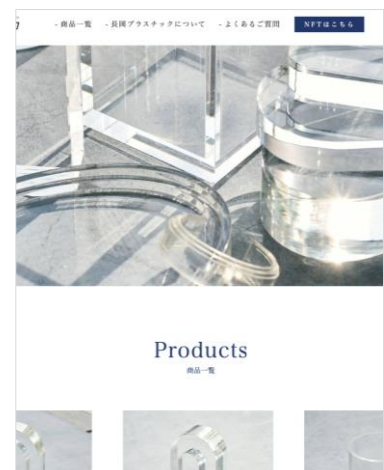
地球上に既に存在する資源を活用して製作するジュエリーブランド。インドの工場内でリサイクルされたシルバー925 や、デッドストックのストーン、破棄されるアコヤパール、リサイクル可能なガラス、ビンテージのデッドストックチェーンなど、多様な素材を組み合わせることで無二のジュエリーを生み出している。

【公式 EC サイトオープンについて】

長岡プラスチックは、精密な切削・接着・切断・曲げ・溶接加工、アクリルディスプレイ製作、材料販売を専門とする樹脂加工会社です。

長年培った確かな技術と技から生み出される、美しい製品を、一般の方々を含め、たくさんの方々にご覧いただき、お届けするために、直接購入することのできる公式 EC サイトをオープンいたしました。

➤ 公式ECホームページ : <https://nagapla.shop-pro.jp>



【長岡プラスチック株式会社について】



長岡プラスチックは、精密な切削・接着・切断・曲げ・溶接加工、アクリルディスプレイ製作、材料販売を専門とする樹脂加工会社です。

名称：長岡プラスチック株式会社

代表取締役：加藤 達也

所在地：京都府長岡京市下海印寺横山 44-4

TEL：075-951-3067 FAX：075-951-3065

設立：平成 30 年 1 月 4 日

事業内容：精密樹脂加工 / 切削・接着・切断・アクリルディスプレイ製作・その他総合加工一式

Web サイト：<https://www.nagapla.com/>

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

長岡プラスチック株式会社 担当：加藤

TEL：075-951-3067 FAX：075-951-3065

e-mail：nagapla@air.ocn.ne.jp